

学校評価アンケート結果について

(令和2年11月実施)

1 アンケートポイントから ※集計結果については、学校ホームページに掲載しています。

【児童アンケート】

「朝読書の実施」「話をよく聞いているか」「きまりを守って生活しているか」「家庭学習の実施」については、高ポイントでした。しかしながら、全体的に、昨年度よりポイントが下がっており、3学期に学年に応じた対策をとることが必要であると考えています。

【保護者アンケート】

全体的に昨年度よりポイントがあがっています。この、コロナ禍における学校の対応に評価をいただいたと感じているところです。しかしながら、例年課題となっている、家での過ごし方（メディア接触や読書）については、今年度も低ポイントのままです。家庭と連携をとりながら、対応する必要があると考えています。また、コロナの影響で自宅にいたることが増え、メディア接触の時間が増えているのではないかと考えます。ぜひ、今一度、家庭でのルール作りに取り組まれて見られたらどうでしょうか。

2 皆様のご意見から

◆学校が時間外において「応答電話」になったため、着信に気付いて折り返しても、先生と話ができない。なんとかならないか。

→以前お知らせした通り、応答電話になったのは、教員の働き方改革の一環として、米子市のすべての公立小中学校で取り組まれています。放課後、学校から連絡を入れる際、どうしてもその日のうちに連絡を取らなければいけないことについては、再度、学校から連絡をするか、緊急メールを活用して、電話を掛けた理由等をお知らせします。緊急メール等でのお知らせがない場合には、時間外に気付かれても、次の日、担任に尋ねてもらえば対応できる事柄だと考えてください。

◆行事の案内や内容がわかりにくい。もう少し早く知らせてほしい。

→行事の内容について、できるだけ皆さんにわかりやすく伝えることを考えて文書を作成していますが、詳しく書きすぎる事で混乱を招いている場合もあるようです。また、今年度は、新型コロナウイルス感染症対応のために、急遽予定を変更した行事もいくつかあります。新型コロナウイルス感染症に対しての学校の取り組みは、おおむね、肯定的なコメントを多くいただいておりますが、今後も続くと思われる状況を的確に判断し、保護者の皆様と共に教育活動を進めていけるよう、いくつかの選択肢を考え、予定をあらかじめ伝えるなどの対応も実施したいと考えています。

◆文書が多すぎる。回答を求めない文書は、メールのみでいいのではないか。

→学校メールの活用を進めていくことは、ペーパーレスに向かうこれからの時代において必要なことと考えています。逆に「メールが多すぎて、見落としてしまう」という声もいただいておりますが、今後、学校メールやホームページを活用して、文書配布を少なくしていくことを考えています。ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

◆先生方には教育活動を進めるのが難しいコロナ禍において、対応もよく考え、よくしてもらっている。感謝したい。(多数)

→学校、教職員、担任に対して多数の感謝の言葉をいただき、学校としても喜んでいただいております。今後も連携をとりながら、教育活動を進めていきたいと考えています。学校の取り組みについて気付かれたことがありましたら、その都度、お知らせくださいますよう、よろしくお願いいたします。

※その他、たくさんのお声をいただいております。今後の学校運営に生かしたいと考えています。もし、提案いただいた方で、直接、学校の考えを聞いてみたいという方がありましたら、学校までお知らせください。今後とも、よろしくお願いいたします。